

OMIC Food Safety Newsletter No. 493 November 29, 2019

日本の食品安全情報をタイムリーに日本語とタイ語で解説するニュースレターです。

★ 今週のトピックス（日本の厚生労働省からの情報）

1. 最近の検査命令における実施項目 (2019年11月中旬)

通知	対象食品(含加工食品)	検査項目	区分	備考、参照 URL
11/14	インド産 フェネルの種子	トリアゾホス	追加	https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000566545.pdf (基準値 0.01 mg/kg-ppm)
11/14	米国産とうもろこし (爆裂種に限る。)	デルタメトリン、 トラロメトリン	追加	https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000566710.pdf (基準値 0.02 mg/kg-ppm)

2. モニタリング検査の追加(違反による引上げまたは検査命令解除による引下げ：検査頻度 30%)

(2019年11月上旬～中旬)

通知	対象食品 (含加工食品)	検査項目	区分	備考、参照 URL
11/1	ベトナム産 青/赤とうがらし	プロピコナゾール	強化	https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000563111.pdf (基準値 0.01 mg/kg-ppm)
11/1	中国産ねぎ	ピリプロキシフェン	強化	https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000563111.pdf (基準値 0.01 mg/kg-ppm)
11/14	インド産カルダモ ンの未成熟果実(グ リーンカルダモン に限る。)	トリアゾホス	強化	https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000566720.pdf (基準値 0.01 mg/kg-ppm)
11/14	台湾産バナナ	ピラクロストロビン	強化	https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000566720.pdf (基準値 0.02 mg/kg-ppm)
11/14	米国産とうもろこ し(爆裂種、甘味種 を除き、遺伝子組換 え(不分別を含む) を除く。)	デルタメトリン、 トラロメトリン	強化	https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000566720.pdf (基準値 0.02 mg/kg-ppm)
11/14	カザフスタン産 はちみつ	クロラムフェニコール	強化	https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000566721.pdf (不検出 検出限界 0.005 mg/kg-ppm)

★ RASFF マンスリーレポート

EUにおけるタイ産食品の違反情報

(2019年11月中旬)

日付	届出国	届出理由	通知タイプ
11/18	ノルウェー	タイ産スイートバジルより <i>Escherichia coli</i> の高値検出 (680 CFU/g 以下)	Information for attention

★ FDA は食品検査のための試験所認定プログラムを策定するための規則案を公表

FDA は食品安全近代化法 (FSMA) により認定された試験所で食品を検査するためのプログラムの策定を提案しています。新たに提案された試験所認定プログラム (Laboratory Accreditation Program) が最終化されると、特定条件下の食品の検査は FDA が承認した認定機関 (AB: Accreditation Body) により認定された試験所 (FDA 要求事項及び ISO/IEC 17011:2017 と ISO/IEC 17025:2017 の要求事項を満たしている試験所) のみが実施できるようになります。またその検査結果は認定された試験所から FDA へ直接送付することが義務付けられます。詳細については [FDA ウェブサイト](#) をご参照ください。

※次号の OMIC Food Safety Newsletter No. 494 の発行は、12月13日とさせていただきます。